

自己肯定感を高めていこう

校長 糸井 一雄

早いもので2学期開始後1ヶ月以上が過ぎました。この1ヶ月を振り返ってみます。2学期開始直後、引き渡し訓練を行いました。保護者の皆様、誠にありがとうございました。コロナ禍のため、中止にした学校もあったと聞いていますが、このような状況だからこそ引き渡し訓練は必要だと判断して実施しました。保護者の皆様、今後ともご協力をお願いいたします。

3年生は修学旅行を実施しました。新幹線下車後は、できるだけ人と接触しないように3日間タクシーを利用しました。電車とバスでは行くことができない場所も見学できただけでなく、タクシーの運転手さんからは見学先の知らない事実等を教えていただきました。

2年生は職場体験を実施しました。今回は村内の3つの施設にお世話になって3日間体験することができました。真剣に作業し、質問している姿を見ることができました。

2, 3年生ともこの3日間の経験はとても貴重な時間になりました。皆さんの顔を見て、目が輝いている印象をもちました。「自己肯定感」を高めてくれたと思います。実施して本当に良かったと私も思いました。

行事に限らず「自己肯定感」を高める場面はたくさんあるのです。成功体験はもちろんそうですが、失敗してもいいんだ、という気持ちをもってチャレンジして欲しいです。授業中でもそうです、「わかった」や、「そうか」や、「なるほど」、「そうだったんだ」と感じたときがその場面です。自分を大切に思っていきましょう。

<人権作文を読ませてもらって>

1, 2年生の夏休みの宿題で「人権作文」を書いてもらいました。全員の作文を読ませていただきました。いじめや差別等について真剣に考えていました。読んだときはちょうどパラリンピックの開催中でした。選手の中には悲しい差別の経験を受けた人もいたそうです。皆さんは差別や偏見の態度など決してしないで欲しいです。パラリンピックについては9月の朝礼でも触れましたが、それぞれの選手が大変な思いを乗り越えて、パラ競技に打ち込むようになったはずです。皆さんも何かしらの刺激を受けてくれたでしょうか。

朝礼ではあえて話しませんでした。かつての教え子が銅メダルを獲得した女子ゴールボールに出場していました。彼女は中学校在籍中に病気のため視力を徐々に失っていきました。中学校での学習が困難になり、盲学校に転校しました。視力を徐々に失う恐怖は計り知れなかったと思います。それでもいろいろ努力を続け、盲学校の高等部を卒業して大学へも進学しました。ゴールボールは盲学校で始めたそうです。ハンディキャップに負けずに前に進んでいる彼女を誇りに思います。私ももっと頑張らなければ、と思いました。

8, 9月の学校の様子



引き渡し訓練



立ち会い演説



3年生国語授業

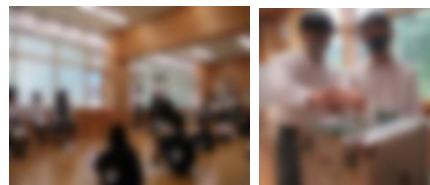


朝礼

生活指導部「生徒会役員選挙」

9月9日（木）に、新生徒会役員選挙を行いました。4人が立ち会い演説をし、その後、檜原村の選挙管理委員会からお借りした実際の投票箱を利用し投票をしました。開票の結果、生徒会長はHAさん（2年）、副会長はNYさん（2年）、役員はKHさん（1年）、SHさん（1年）に決まりました。これからの活躍に期待します。

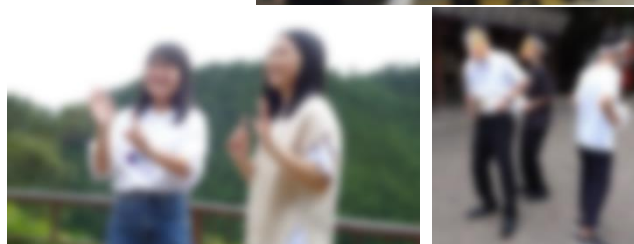
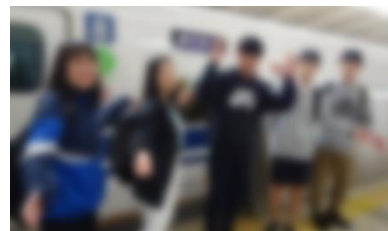
生活指導主任 中村 哲也



第3学年「修学旅行」

スローガン『稽古照今～檜原の未来を展望して～』のスローガンのもと、大いに学び・気づき・楽しめた3日間の修学旅行を創り上げてくることができました。時節柄、不安な向きもありましたが、一般の方との接触を避ける意味で、全日ともジャンボタクシーでの班行動としました。そのお陰で、詳しく・楽しく・興味深い案内をしてくださる運転手さんとの出会いにも恵まれ、時間ロスは一切なく、目・舌・心…全身で【奈良・京都】を堪能できた三年生です。安全安心な修学旅行実施に向けては、ご家庭の協力をはじめ、多くの方々のご理解を得て行うことができましたことを心よりお礼申し上げます。

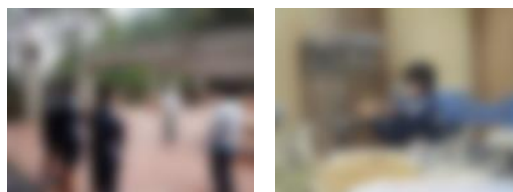
学年主任 竹内 恵



第2学年「職場体験」

9月15～17日の3日間、2年生は無事職場体験学習を終えることができました。3日間の体験を通し、働くことの楽しさややりがい、大変さを感じ、全員が充実感でいっぱいの表情をしていました。今年度は3か所の村内事業所にお世話になり、檜原村にどんな魅力を感じて就職を決めたのか、といった貴重なお話を聞くことができました。今回の体験を通し、生徒達は改めて檜原村の良さに気づくとともに、檜原村をどんな村にしたいか、そしてそこにどう貢献したいかを考えるきっかけになったのではないかと思います。貴重な体験をさせていただいた事業所の方々に、改めて感謝申し上げます。

担任 高橋 菜津美



「道徳授業地区公開講座」

小学校との同日開催で道徳授業を公開しました。中学校のテーマは『主として人との関わりに関すること』～相互理解・寛容～で、1年「自分も相手も同じくらい尊重しよう」、2年「わかり合うこと」、3年「相手の気持ちを考える」という主題で授業が行われました。生徒たちは、授業に積極的に参加し、話し合い活動を通して考えを深めることができました。道徳授業の後、各学年の教室にて意見交換会を行い、貴重なご意見をうかがうことができました。ご参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

道徳担当 正木 隆盛



十月 予定	1日（金）都民の日	18日（月）専門委員会
	4日（月）朝礼、安全指導、専門委員会	19日（火）避難訓練
	7日（木）中間試験 ～8日（金）	21日（木）オリパラ授業、小学校音楽鑑賞教室
	8日（金）進路説明会(2,3)	22日（金）校外学習(1)
	14日（木）中央員会	25日（月）三者面談(3) ～29日(金)
	15日（金）生徒総会	27日（水）西多摩連合音楽会→中止
	16日（土）東京スピーキングテスト(3)	
	5時間授業、弁当持参	



